

九ちゃんの家を残そう

笠間九ちゃん会による「九ちゃんの家を残そう」というイベントがゴールデンウィーク期間中行われました。

九ちゃんの家はつつじ公園の近くにあり、坂本九さんは2歳から小学校1年までの間、この笠間の家で育ちました。九ちゃんは歌をうたう時、よく幼いころに母の膝の上で見上げた笠間の夜空を思い浮かべていたといえます。

期間中はパネル展示、九ちゃんが好きだったカレーや地元農産物の販売が行われ、訪れた人からはぜひ、九ちゃんの家を残してほしいとの声が聞かれました。



九ちゃんの家を一目見ようと多くの人を訪れました

陶炎祭で読み聞かせボランティアによるおはなし会を行いました

陶炎祭期間中の5月1日から5日までの（2日を除く）4日間、会場内キッズランド「こどもげきじょう」で、市内のボランティアグループによるおはなし会が開催されました。

午前と午後の2回公演で、絵本や紙芝居の読み聞かせのほか、お手製の人形による劇やうた遊びなど、毎回特色ある楽しい出し物で、会場の子どもたちを大いに盛り上げ、4日間で850人以上の参加がありました。

また、会場に設けられたコーナーでは図書館の利用案内や絵本リストなどを配布し、陶炎祭に訪れた多くの来場者に図書館や絵本についてお知らせすることができました。



大型紙芝居の読み聞かせ

門前通りで商店街復興イベント

4月24日、笠間稲荷門前通りで「がんばろう東日本～上を向いて歩こう笠間～」が笠間観光協会主催で開催されました。

観光地笠間の復興のために、まず地元商店街を盛り上げようと企画されたもので、山遊亭金太郎さんとくま八さんを招いた落語会や、08年アルパ世界大会優勝の森万由美さんの演奏会、笠間産農産物の直売会などが行われ商店街は活気にあふれました。



農産物直売の様子

あいあい農園が開園

4月24日、笠間クラインガルテンに隣接して「あいあい農園」が開園しました。

「あいあい農園」は、管理組合が野菜を栽培し、区画のオーナーがその野菜を収穫したり、宅配で得たりして、旬の野菜が楽しめる農園です。また、自由区画を使って自分で栽培に挑戦することもできます。

現在のオーナーは、13組の家族。開園式後の種まき祭では、軟らかな土の感触を楽しみながら、インゲンの種まきとサツマイモの苗植えを行いました。



お子さんたちにも貴重な経験となりました

稲青倶楽部が 観光客をおもてなし

5月3日に笠間駅前において、稲青倶楽部主催により「よってらっ祭みてらっ祭」が開催されました。同駅に乘降する観光客をおもてなししようと毎年開催され今年で5回目を迎えました。

観光地へ向かう方、疲れを癒すために訪れた観光客は、「足湯」を体験しながら湯茶や地酒の試飲などのサービスを受け、駅前は大変な賑わいを見せていました。



今年は笠間駅に隣接して開催されました

東日本大震災 チャリティー朗読会

まゆみ朗読会（代表 市原裕子さん）による東日本大震災チャリティー朗読会が4月28日、パークスガーデンプレイスで開催され、市内外から80人以上の方々が会場につめかけました。

被災地の子どもたちのために少しでも力になりたいと開催された催しで、民話や詩歌の朗読をしました。

この日の会費と寄附の中から79,307円がNGOセーブ・ザ・チルドレンへ送られました。



来場者から「心に残る朗読をありがとう」との感想が寄せられました



ご厚志ありがとうございます

5月11日、笠間東洋ゴルフ倶楽部様より、3月31日開催の市民交流会「にぎやかウォーク」の模擬店の売り上げ141,400円のご寄附をいただきました。ご厚志、誠にありがとうございます。



左から江橋智子さん、福島清さん、山口市長

ちびっこオセロキャラバンin笠間2011 ～オセロで紡ぐ絆～

5月15日、笠間小体育館で笠間青年会議所主催のちびっこオセロキャラバンin笠間2011が開催され、約150名の小学生が参加しました。

4ブロックに分かれて予選4試合を行い、成績上位の8名により決勝トーナメントが行われました。子どもたちは多くの保護者が見守る中、少し緊張しながらもいきいきと対戦をしていました。

この日の上位5名は、10月に行われるいばらきちびっこオセロキャラバン2011県大会に出場します。



決勝戦の様子

(左：優勝した須藤千弥さん、右：準優勝の川松遥さん)